

東生会東京支部は、兵庫県立姫路東高等学校の卒業生で東京及び関東近辺に在住する方を会員とする同窓会で東生会の支部組織です。

ホームページ (<http://www.tohseikai-tokyo.org>)

2015.9.1 発行
編集発行：
東生会東京支部
運営委員会

美しきかな東高 ～母校勇躍～

兵庫県立姫路東高等学校長 北井 清

東京支部会員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。母校は、平成 11 年生まれの 70 回生 280 名の俊英を迎え、校内は笑顔と活気に満ち溢れています。先ず、皆様にお知らせしたいことは、校舎の耐震補強工事が始まったことです。グラウンドには 2 階建ての仮設校舎が建設され、すでに後輩たちはエアコンの効いた快適な中で授業をうけています。猛暑、酷暑の中、扇風機にすべてを託し、意識朦朧としながらも気合いと根性だけで乗り切ってこられた先輩諸氏には、夢のような光景が、今、母校の日常となっています。生徒棟や東生会館、部室から工事が始まり、来年には職員室・特別教室棟、最後に北高の管理棟や食堂へと 3 年の歳月をかけて、築 50 年の思い出深い校舎はリニューアルされていきます。ちなみに、グラウンドの広さは 3 分の 2 程度となり、いくつかの運動部は校外に出て活動をしています。二つめは部活動の大活躍です。野球部が県春季大会で前

年夏の兵庫大会準優勝校に勝利し、実に 57 年ぶりに夏のシード権を獲得しました。また、女子バドミントン部が西播大会で初の団体優勝を果たし、県総体では強豪校と互角に渡り合う中、県 5 位という輝かしい成績を収めています。三つめは、27 年度入試から入試制度が大きく変わり、姫路市内の有力校数校で定員割れをおこす事態となりましたが、幸い本校はその影響を受けることなく、近年にない倍率のもと優秀な生徒を確保することができました。これも先輩方が築いてこられた伝統の力によるものと感謝しております。そして、最後は何といても東西大会です。今回も各競技とも本校の圧倒的優勢のもとで交流が行われ、両校の親睦を図ることができました。今年度も東高は、誰もが憧れる、魅力溢れる高等学校を目指してまいります。先輩の皆様におかれましては、引き続き、母校に対するご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 26 年「東生会東京支部の集い」開催報告 一昨年の報告と今年のご案内一

平成 26 年度の「東生東京支部の集い」は、秋晴れに恵まれた 11 月 16 日（土）の午前 11 時 50 分から、学士会館（東京都千代田区）において約 150 名を超える多数の関係者のみなさまのご出席を賜り、盛大に開催しました。



今回の「集い」は、みなさまお楽しみの中沢幸世（高 28 回）様のピアノ伴奏による出席者全員での合唱「歌声東生会」と姫路みやげの抽選会等の毎年恒例の

メニューに加え、新たな趣向として、ギター宮脇俊郎（高 36 回）様とボーカル奈月れい様のグループ By Your Side のステージ演奏で花を添えていただいたことで、賑やかな「集い」とすることができました。また、遠路はるばる我々の故郷姫路からは、姫路東高等学校の校長先生や恩師のみなさま、東生会会長をはじめとする東生会本部役員のみならず、東生会会員の方々に加え、来賓として兵庫県東京事務所長と姫路市東京事務所副所長にも出席

いただきました。更には日頃より交流する姫路西高等学校の OB 会である白城会東京支部の役員にもご出席を賜りました。関東在住の学生会員諸君も参加して、同期生との旧交とともに世代を超えた交流もさかんに行われる等、本年の「集い」も盛大かつ無事に開催することができました。

平成 27 年の「集い」は、これまでと同様、多数のご来賓に出席をお願いするとともに様々な趣向も凝らし、学士会館で 11 月 15 日（日）の昼間に



開催する予定です。関東地区の大学に進学中の学生会員諸君と関東地区在住の支部会員のみならず多数のご出席をよろしくお祈りいたします。